

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	7	代表者が現場を訪れる機会が少なく(隣設の老健に常にいる)グループホームの職員と代表者が関わる機会が少ない。要望があっても直接伝えづらい。	代表者が定期的にグループホームを訪れ、要望を伝えやすい環境を作る。	・推進会議などで訪れた際に、職員に声をかけてもらうよう依頼する。 ・定例会に代表者が参加出来るよう、年間行事に組み込む。	3ヶ月
2	2	地域との直接的な関わり合いが少なく、交流機会が限られている。	地域で行っている行事や活動を把握し、様子を見て参加・見学をさせてもらい、交流を図る機会の一つとする。	・推進会議にてホームで参加出来そうな行事や活動があるか教えて頂く。 ・まずは見学から始めてみて、入居者も参加出来そうなものは参加してみる。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。